

Kapow が実現する マッシュアップ技術

Fred Macaraeg
General Manager, Japan & Asia
Kapow Technologies, Inc
November 2007

Kapow Technologies – 会社概要

- **Kapow Technologiesの製品は、ウェブコンテンツを短時間でポータルに融合でき高度なウェブアプリケーションの統合とウェブデータの収集を短時間で実現します。**
- **米国、ヨーロッパ、日本において250社を超える実績**
AT&T, Bank of America, Wells Fargo, CSFB, Intel, Vodafone, U.S. Army, Audi, Novartis, Deutsche Post, KDDI, みずほ証券
- **Webインターフェイスに多大な影響を及ぼす。**
Kapow 6.2 mature, proven, enterprise-ready platform
- **パートナー**
BEA, AttachmateWRQ, Oracle, IBM, Documentum, Fast Search,
- **会社の経緯**
 - ヨーロッパ最大の不動産市場情報サイトを構築し運用した (1998-2002)
 - ソフトウェアをパッケージ化して販売開始(2002-)
 - 8年以上の経験によりWebアプリケーションに多大な費用対効果をもたらした。



ポータルとコンテンツ集約型のアプリケーション

ポータル



DHL やドイツポストは、Kapow を使って、ポータルサイトを充実しています。

コンテンツ収集サイト



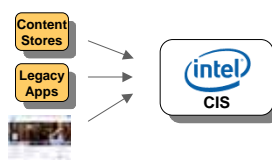
Kapow は、Knight Ridder のサイトの作るうえで 250 以上のソースからコンテンツを集約します。

モバイルアプリケーション



Kapow を使い全ての携帯電話の従業員は、イントラネットのモバイルアプリケーションにアクセスできます。

コンテンツ統合プロジェクト



インテルはKapow を使って、顧客情報システムのマイグレーションプロセスの自動化を行った。



Evolution of Web Applications into Mashups

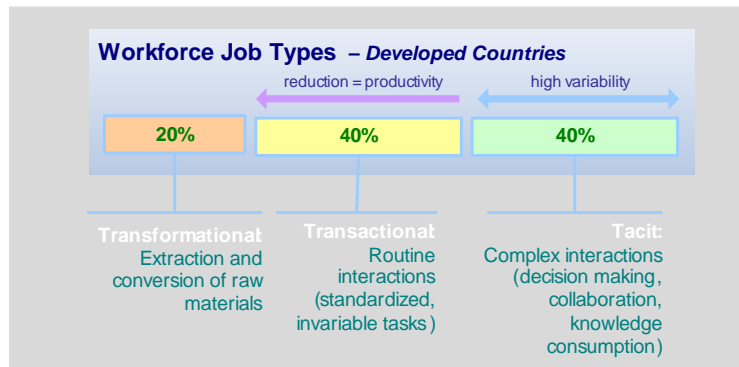


Source: Rod Smith, IBM



Data – The Emerging Productivity Driver

- Productivity gains through task automation has peaked
- Next productivity wave will be data-oriented, not task-oriented
- Web 2.0 Technologies key to unlocking productivity

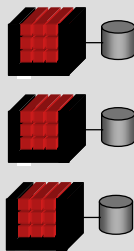


Source: *McKINSEY & COMPANY*



Systematic vs Opportunistic IT Projects

Systematic Projects for Conservative Reliability



Company Wide, IT-Controlled, Task Centric, Scalable, High Volume, High Security, Nonstop

Opportunistic Projects for Competitive Agility



Individual, Departmental, Data Centric, Do-it-yourself, Web based, Collaborative, Ajax, RIA, Portlets, **Mashups**



Mashups - You're Probably Already Doing It...

Composite Applications

Spreadsheets

Gadgets

Data Migration

Management Dashboards

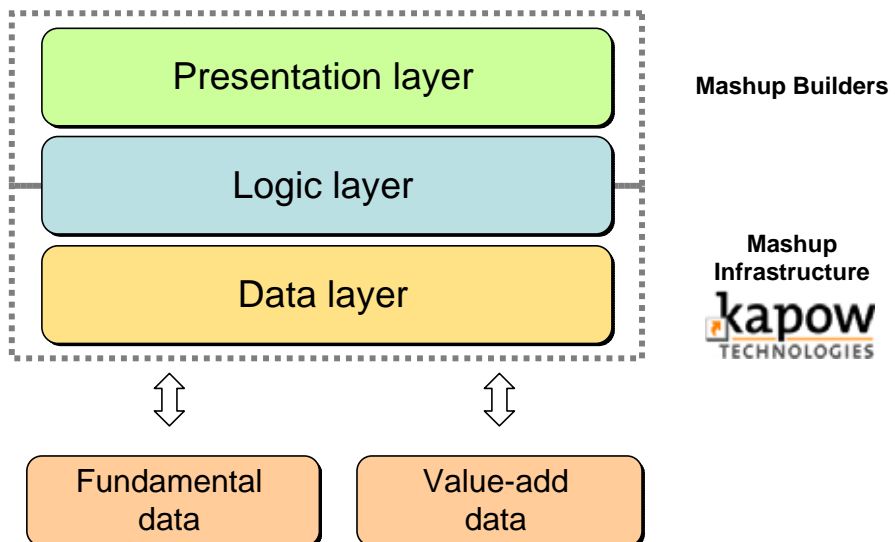
Social Software

Ad Hoc Reporting

Content Aggregation

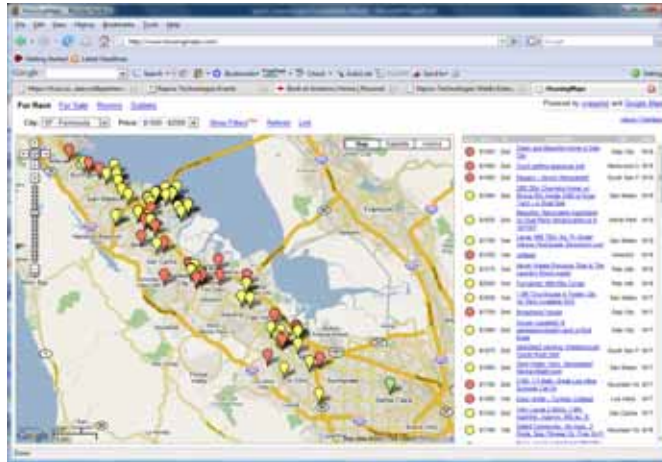


The components of a Mashup



The value of mashups are in combining data

Housingmaps mash up google maps and craigslist



Based on everyone's data



Individualized data increase value



- o School district ratings
- o Fault lines
- o Places of worship, LinkedIn/MySpace network, etc



Classes of Mashup Data Sources

Fundamental data

- Structured data
- Standard feeds
- Subscribed data
- Open to everyone

Value-add data

- Unstructured data
- Individualized data
- Vertical data
- Difficult to get-to data
- Differentiating data

Appetite for data collection is growing

- Most of the data organizations need to collect is presented in a browser – internet and intranet.
- Organizations use teams of people to collect and manually enter data into spreadsheets and databases.
- This process is very time consuming and prone to errors
- The demands of the business are outpacing people's ability to scale properly with regard to manually collecting data.
- There is a growing trend around automation tools to help organizations with this issue.

It's all in the browser

- **There is a goldmine of information on the web:**
 - Worldwide interest rate data
 - Energy Markets
 - Real-estate listings
 - Compliance announcements
 - SEC filings
 - Edgars information
 - Corporate Actions
 - Blogs, social media, communities matter on the web now
- Some companies are looking to create more meaningful time series from the web that can be “mashed up” quickly into applications (true R.A.D.)
- Others are looking to triangulate information for compliance reasons
- The Companies that can figure out how to mash up information most effectively will be the big winners in the next few years



The data challenges for Mashups Today

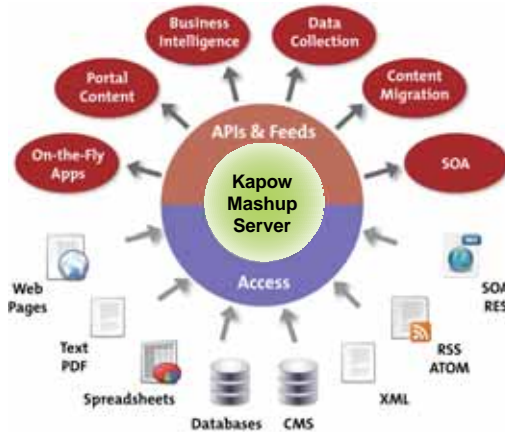
- Too few APIs and feeds exist to data
- APIs and data feeds difficult to create
- Existing data collection tools optimized for structured enterprise data sources
- Exponential growth of web data has created a huge source of valuable data
- Web 2.0 technologies further drives data generation

The #1 obstacle to the benefit of value-add data is the lack of standard feeds or API's



Kapow: Turning Data Into Business Value

The right data, to the right people, at the right time



- Huge untapped productivity potential in knowledge workers
- Cost-effective delivery of productivity applications
- Assembled with little or no coding required
- Leverages investment in SOA services & infrastructure
- Deals with unstructured web data, which has no API's

Customer Usage Patterns

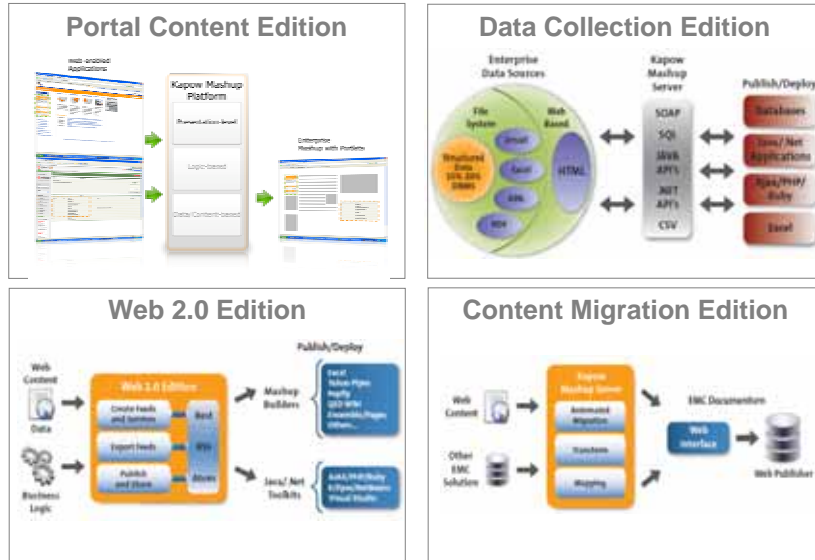
Reputation Management Competitive Intelligence Asymmetric Intelligence Business Automation Opportunistic Applications Web 2.0 Infrastructure

“30 MBA’s creating over 200 feeds each”

“10 Developers handling more than 500 feeds each”

“Once written, 1 person can maintain 5000 feeds”

Kapow Mashup Server Family



openkapow



- For mashup developers to build and share feeds
- Supports latest Web 2.0 services: RSS, ATOM, REST
- Supports mashup builders from Google, Yahoo, IBM, & BEA
- Increases awareness and familiarity with Kapow
- Provides proof of concept for SaaS offering



How Customers Use our product editions

Portals



Kapow powers DHL / Deutsche Post's enterprise portal

Data Collection from the Web



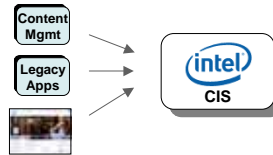
Kapow helps Simply Hired aggregate content from over 1000 sources

"Swivel chair" automation



Kapow automates integration of middle office reconciliation at JP Morgan Chase

Content Conversion Projects



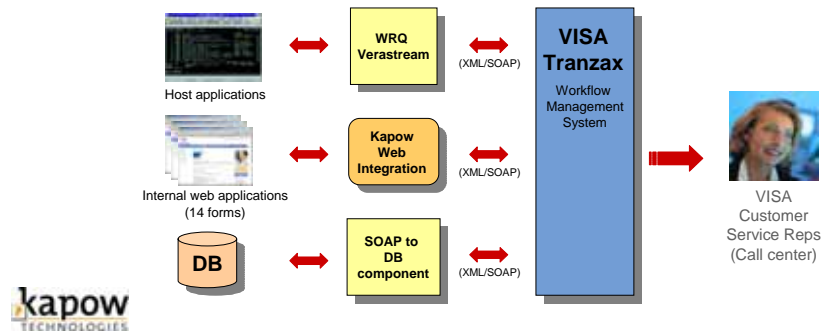
Kapow automates content migration process into Intel's customer information system

事例紹介

事例: VISA (ワークフロー管理システムを統合)

VISAのワークフロー管理システムは、ホストコンピュータ上で稼働するアプリケーションとWebアプリケーションを統合して利用されています。

- 異なるシステムを統合し、クレジットカードに関する顧客対応のシステムを自動化する必要があった。
- 開発期間は4ヶ月(従来の開発方法だと2~3年必要)
- Webインテグレーションに割いた工数: 1人月(18 Robot)
- ログインのハンドリングや双方向での統合など(約500フィールド)
- 手動で行っていた入力作業の自動化(この作業を省くことは、担当者にとってすごく重要)
- CEEMEA地域ではフル稼働し、その他の地域やプロジェクトでも利用する計画。



事例: ボーダフォン (ポータル構築)

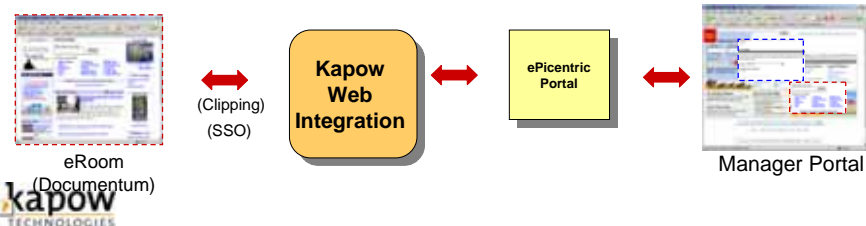


ポータルインテグレーション、ポータル配置を可能にするプラットフォーム

- マネージャーが利用しているポータルフレームワーク「ePicentric - now vignette」に「eRoom」で利用している機能を取り込む必要があった。
 - シングルサインオン
 - クリッピング
 - レポート生成とフォーマット
- Kapowを使った開発は4週間 - プロジェクト全体では3ヶ月で完了した
- 2005年11月に全面稼働
- 結果: 新しく買収した会社のマネージャーたちもすぐに同じレポートを使うことができた。

ボーダフォンでは、他システムでも利用するようになった

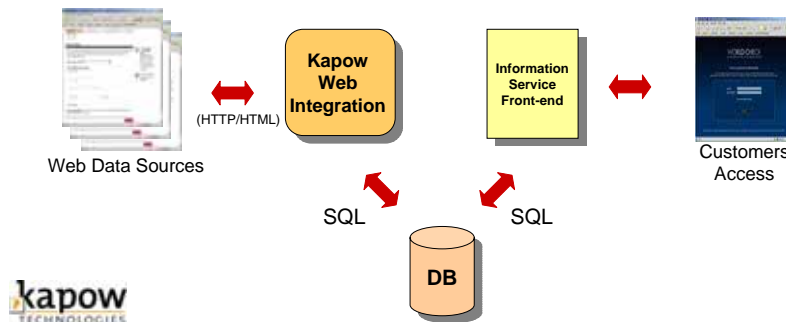
- モバイルポータル
- コールセンターインテグレーション



事例: ワールド チェック社 (データ収集)

リスク評価のため、膨大な財務データを収集

- 1800以上のデータソース(ブラックリスト)から財務情報を収集する必要があった。
- 1500社以上の主要な金融機関に対し情報提供を行う。
- 2004年9月に500を超えるロボットを作成し、24時間365日稼働させている。
- 検索エンジンを使っての開発(15万ユーロを使って)に3回失敗した後、Kapowを導入し、6週間で完成した。
- サポートや追加のサービスはほとんど必要がない。

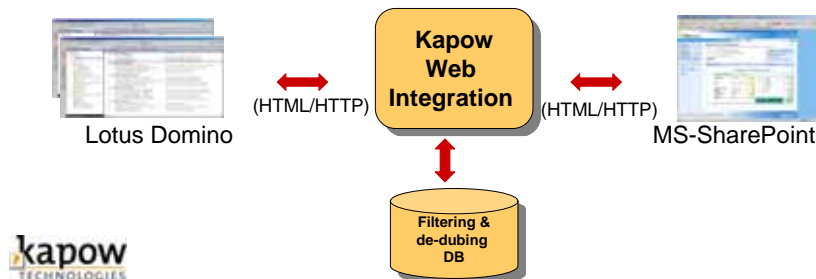


事例: バークレイズ (コンテンツマイグレーション)

レガシーシステムのコンテンツを移行するためのプラットフォーム

BARCLAYSはできるだけ早くドミノのシステムを撤廃し、同時に次期のコンバージョンに備える必要があった。

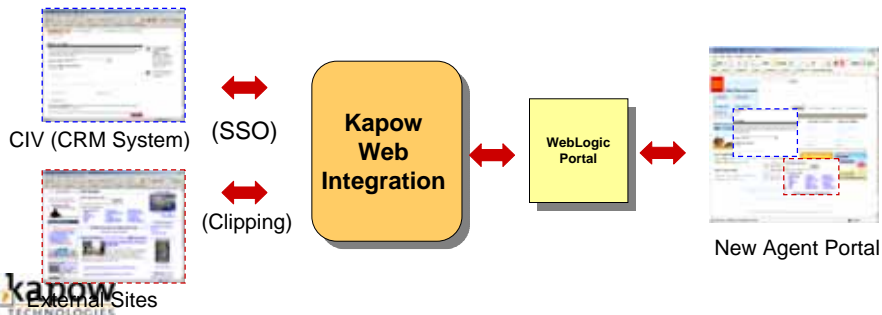
- まず最初にドミノからMS-SharePointへ5000のドキュメントを移行した。
- 20~30のダイナミックなレイアウトの変更を行った。
- 開発期間の短縮は非常に重要であった。
- 週4人~8人の開発作業で完成した。(当初は手作業で週20人を予定していた。)
- 当初、週20人での開発作業を予定していたので、工数及びコストの大きな削減につながった。
- データの品質は改善された。
- 次期コンバージョン作業の準備ができた。



事例: ウェルスファーク社 (ポータル構築)


ポータルインテグレーション、ポータル配置を可能にするプラットフォーム

- コールセンターの担当者が利用する顧客情報を提供するための新しいポータルフレームワークに既存システムの機能を取り込む必要があった。
- 自社のCRMシステムと外部にあるWebシステムの一部(ポータル)を統合しシングルサインオンで利用できるポータルを作った。
- 2005年2月に25人のエージェントがテスト使用を始めた。
- 2005年8月にフル稼働した。
- 結果: 銀行員たちは、情報を入力するため各種のアプリケーションに何度もログインしていた時間が削減できるようになり、より多くの時間を顧客対応にさけるようになった。



事例: ドイツポスト (ポータル構築)

- 会社概要
 - 世界最大の物流会社 (従業員数 約383,000人)
- 課題
 - グループ内で顧客情報を共有するシステムがない。(DHL, ポストバンク, その他)
 - セルフサービスの機能がほとんどない。
 - インターネットベースのアプリケーションがグループ内で統合されていない。
- 解決策
 - いくつかのバックエンドにあったWebアプリケーションを統合しポータル (<https://www.mydeutschepost.de>)を構築した。
 - APIやWebサービスがないアプリケーションは、APIやKapowを使って統合した。
 - シングルサインオン機能はKapowのものを使った。
- 結果
 - 劇的な開発期間の削減。
 - API作成の必要性を無くし、社内での政治的ハードル(例えば、データ共有の合意)を避けることができた。

Deutsche Post 



事例: クレディスイス ファーストボストン (インテグレーション)

■ 会社プロフィール

- クレディスイス ファーストボストン(CSFB)は、グローバルに展開する投資銀行です。



■ 課題

- 投資管理事業の競争が激化する中、CSFBの顧客に対してWebセルフサービスを充実させる必要があった。
- 登録する新規顧客を制限しても、既存のアプリケーションを再構築するのに2~3年必要であった。

■ 解決策

- 顧客のニーズに対応するためCSFBは、すでに存在していた社内の財務システムを利用して、顧客がアクセスし使用できるポータルを提供できた。
- 既存のHTMLユーザインターフェイスを再利用してポータルに表すことができた。
- 各ユーザーは各自のプロフィール合った画面を作成し見ることができます。



■ 結果

- たった4ヶ月で完成した。
- 自社開発した場合の工数を比較すると90%の開発期間削減となった。

■ 競合会社が提供している機能よりも優れたものができた。



Kapow Technologies お問い合わせ先

カパオテクノロジーズ
〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26-1
セルリアンタワー15階
Tel: (03) 5456-5179
fm@kapowtech.com

